

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001617
事業所名	グループホーム千音寺 かほり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 小学生の体験学習、中学生のボラックローズなど地域の子供達との交流の機会が設けられている。散歩の機会を通して、近所の人と挨拶を交わしたり、100円均一ショップ、喫茶店、コンビニなど積極的に地域に出かけている。運営推進会議に老人会の人に参加される事で、老人会との交流が盛んになった。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回会議が開催され、老人会、いきいき支援センター職員の参加が得られている。ホームの行事の様子、新規利用者の報告などにより開けたホームとなるように情報提供を行っている。地域の催し物の情報を得て、積極的に参加するよう努めているが、催し物の開催場所が2階であるため、利用者が参加できにくい現状を伝えた所、会場を1階にしてもらう事ができ、利用者の参加が増えた。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 生活保護の利用者を受け入れており、福祉課の職員の定期訪問を受けている。利用者の近況報告を行うとともに、情報交換を行っている。いきいき支援センターと日頃より情報交換を行い、交流を深め相談しやすい関係性の構築に努めている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 2か月に1回、「かほりホームだより」を発行している。面会時に家族からの要望を聞き出したり、利用者の近況報告を細かく行い、家族が意見を言いやすい雰囲気を作るように取り組んでいる。利用者の要望（リハビリ、レクリエーションなど）を普段の何気ない会話から引き出すようにしている。聞き取った要望には迅速に対応している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	○				